

工学部都市環境システム学科 2011 年度〔前期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)	
月					4 環境文化論〔鈴木直他 工 2-202 都 B44〕	4 都市環境システムセミナー〔小倉裕他 工 17-111 都 B4〕 4 環境工学 II(新名称「環境工学 I」)〔樋口祥 工 15-110 都 B28〕 4 都市環境数理学〔(塩島壯) 工 17-214 都 B49〕	4 都市防災科学(新名称「振動工学」)〔中井 工 9-107 都 B12〕 4 グラフ理論(新名称「ネットワーク基礎」)〔須貝 工 17-112 都 B34〕	
火					4 専門英語 I〔(園浦眞) 工 17-111 都 B8〕 4 造形演習〔植田憲 工 2-201〕 4 造形演習〔田内隆 創造工学センター〕 4 造形演習〔玉垣庸他 工 2-ア(2-601)〕 4 造形演習〔福川 工 15-110〕 4 造形演習〔UEDA 工 2-102〕	4 環境構成材料〔近藤 工 17-111 都 B14〕	4 材料実験演習〔(太田義) 工 17-111) 都 B16〕	
水					4 ベンチャービジネス論(注1)〔斎藤恭他 自然新棟 マルチメディア講義室〕	4 建築経営論〔(大塚泰) 工 15-110 都 B29〕 4 情報システム(新名称「数理計画法」)〔須貝 工 17-213 都 B39〕 4 都市計画〔村木 工 17-214 都 B43〕	4 マルチメディア論(新名称「通信工学概論 I」)〔塩田 工 17-214 都 B46〕	
木		4 環境経済学(注2)〔倉阪秀 203 都 B45〕				4 都市環境プロデュース I(新名称「都市環境プロデュース」)〔柘植 工 17-112 都 B34〕 4 環境材料化学(新名称「環境リサイクル化学」)〔大坪泰 工 5-204 都 B42〕	4 都市環境マネジメント III 〔(塩島壯) 工 5-204 都 B31〕 4 景観計画〔宮脇勝 工 17-214 都 B40〕	
金						4 建築計画(新名称「建築計画 I」)〔小林秀 工 15-110 都 B13〕 4 構造力学(新名称「構造力学 I」)〔(武田) 工 2-102 都 B19〕	4 都市環境基盤工学(新名称「環境エネルギー工学」)〔中込秀 工 17-213 都 B35〕	
土	4 図学演習(過年度生)〔郭東潤 都 B4〕		4 都市環境基礎演習 I(計画系クラス、未履修・再履修) 〇〔森永良他 都製図(328) 都 B5〕 4 都市環境基礎演習 I(エンジニアリングクラス、再履修)〔近藤 工 15-109) 都 B6〕 4 メディアプランニング演習 I(未履修・再履修・新名称「都市環境基礎演習 I」)〔丁志映他 工 5-204 都 B7〕 4 環境プランニング演習 II(計画系クラス・新名称「都市空間工学演習 I」) 〇〔(中谷正) 他 都製図(328) 都 B17〕 4 環境プランニング演習 II(エンジニアリングクラス・新名称「都市空間工学演習 I」) 〇〔山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B18〕 4 メディアプランニング演習 III(新名称「都市環境情報演習 I」) 〇〔(塩島壯) 工 17-214, 工 17-215 都 B18〕	4 環境プランニング演習 II(計画系クラス・新名称「都市空間工学演習 I」) 〇〔(中谷正) 他 都製図(328) 都 B17〕 4 環境プランニング演習 II(エンジニアリングクラス・新名称「都市空間工学演習 I」) 〇〔山崎文 自然新棟 221 ゼミ室 都 B18〕				
集中	4 卒業演習〔吉村博 各研究室 都 B32 / 4 知的財産権セミナー 〇〔(朝倉悟) 工 9-106〕							

(注1) 「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟 2号館 2階の講義室である。 / (注2) 「203講義室」は文学部棟の講義室である。

授業科目名の前の 1～4 は工学部の開講科目であることを、1～4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B17 等是对應するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。 教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学部都市環境システム学科 2011 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月					4 工学倫理 ^(注1) 〔大川 大講義室〕	4 都市居住計画〔森永良 工 17-113 都 B 11〕 4 都市建築法規・行政〔(石井邦) 工 15-110 都 B 21〕	4 構造力学 II〔近藤 工 15-109 都 B 19〕 4 コミュニティエンジニアリング II(新名称「防災工学」)〔山崎文他 工学系総合研究棟 5 階 1 号 都 B 22〕
火					4 コミュニティエンジニアリング I(新名称「途上国地域開発論」)〔鈴木直 工 2-201 都 B 15〕	4 都市施設生産〔(山崎雄) 工 2-201 都 B 20〕 4 信頼性工学〔山崎文 工 17-212 都 B 37〕	4 専門英語 II〔(JOHN) 工 17-212 都 B 9〕 4 地域環境計画〔(佐々木) 工 17-113 都 B 41〕
水					4 ベンチャービジネスマネジメント ^(注2) 〔斎藤恭他〕	4 都市環境デザイン〔北原 工 17-113 都 B 10〕 4 基礎地盤工学〔中井 工 15-110 都 B 47〕	4 情報理論(新名称「情報工学基礎」)〔荒井幸 工 15-109 都 B 36〕
木		4 環境制度論 ^(注3) 〔倉阪秀 105 都 B 47〕				4 建築一般構造(新名称「建築一般構造 I」)〔(武田) 工 17-213 都 B 14〕 4 システム評価(新名称「システム性能評価」)〔塩田 工 17-214 都 B 30〕 4 都市環境マネジメント II〔(尾崎隆) 工 17-211 都 B 32〕 4 環境エネルギー化学(新名称「エネルギー化学工学」)〔小倉裕 工学系総合研究棟 5 階 1 号 都 B 41〕	4 都市環境エネルギー論 II(新名称「都市環境エネルギー概論」)〔佐藤建 工 17-213 都 B 23〕
金					4 都市環境共生〔(瀬瀬満) 工 17-213 都 B 38〕	4 環境基礎解析 I(新名称「数値解析」)〔腰越秀 工 17-113 都 B 24〕 4 環境工学 I(新名称「環境工学 II」)〔(木村博) 工 15-110 都 B 27〕 4 都市建築デザイン(新名称「都市空間計画」)〔(柘植 工 17-214 都 B 33〕	4 通信環境システム II(新名称「通信工学概論 II」)〔(吉村博 工 17-112 都 B 23〕
土	4 都市環境基礎演習 II(計画系クラス:未履修・再履修)〔丸山純 都製図 (328) 都 B 7〕 4 都市環境基礎演習 II(エンジニアリングクラス:未履修・再履修)〔丸山喜他 工 17-211 都 B 7〕	4 メディアプランニング演習 II(未履修・再履修・新名称「都市環境基礎演習 II」)〔(塩島壯) 工 9-206 都 B 12〕 4 環境プランニング演習 III(計画系クラス・新名称「都市空間工学演習 II」)〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B 25〕 4 環境プランニング演習 III(エンジニアリングクラス・新名称「都市空間工学演習 II」)〔近藤 工 9-206 都 B 26〕 4 メディアプランニング演習 IV(MPIIIB・新名称「都市環境情報演習 II」)〔(塩島壯) 工 17-214 都 B 26〕	4 環境プランニング演習 III(計画系クラス・新名称「都市空間工学演習 II」)〔(彦坂裕) 他 自然新棟 4F 共用セミナー室 都 B 25〕 4 メディアプランニング演習 IV(MPIIIA・新名称「都市環境情報演習 II」)〔(平野勝) 工 9-107 都 B 27〕	4 メディアプランニング演習 IV(MPIIIA・新名称「都市環境情報演習 II」)〔(平野勝) 工 9-107 都 B 27〕			
集中	4 卒業研究〔中込秀 各研究室 都 B 32 / 4 環境社会学 ^(注4) 〔(浜本篤) 都 B 44〕						

(注1) 大講義室は教育学部 2 号館の講義室である。 / (注2) ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室で行う。 / (注3) 「105 講義室」は法経学部棟の講義室である。 / (注4) 平成 23 年度は 2 月開講予定。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都 B 17 等は対応するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。 教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。